



第48期 中間事業報告

平成28年2月21日～平成28年8月20日



経営理念

人づくりこそ企業づくり
関わりあうすべての人たちと
夢と幸せのわかちあい

基本コンセプト

暮らしいきいき生活企業

今日一日私たちの誓い (行動指針)

Active

迅速な行動 果敢な積極性

Reliance

信頼されるサービスと商品

Creative

豊かな創造力 たゆまぬ努力

Top Message

ごあいさつ

「お客様に圧倒的に 支持される店舗づくり」を 第一として取組んでまいります

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第48期第2四半期連結累計期間（平成28年2月21日から平成28年8月20日まで）の中間事業報告をお送り申し上げます。よろしくご高覧賜りますようお願い申し上げます。

中間配当につきましては、平成28年9月27日開催の取締役会において、長期的に安定した配当を行うことを重視するとともに、利益水準や配当性向を考慮し、企業価値向上のための内部留保とのバランスを考慮して、1株につき12円50銭とし、その支払開始日を同年10月17日とすることを決議いたしましたのでご了承の程お願い申し上げます。

当社を取り巻く環境は、今後さらに厳しさを増すものと思われませんが、なお一層業容の拡大と効率化に努め、競争力を強化して業績の向上と経営の安定化を図ってまいります所存でございます。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年10月

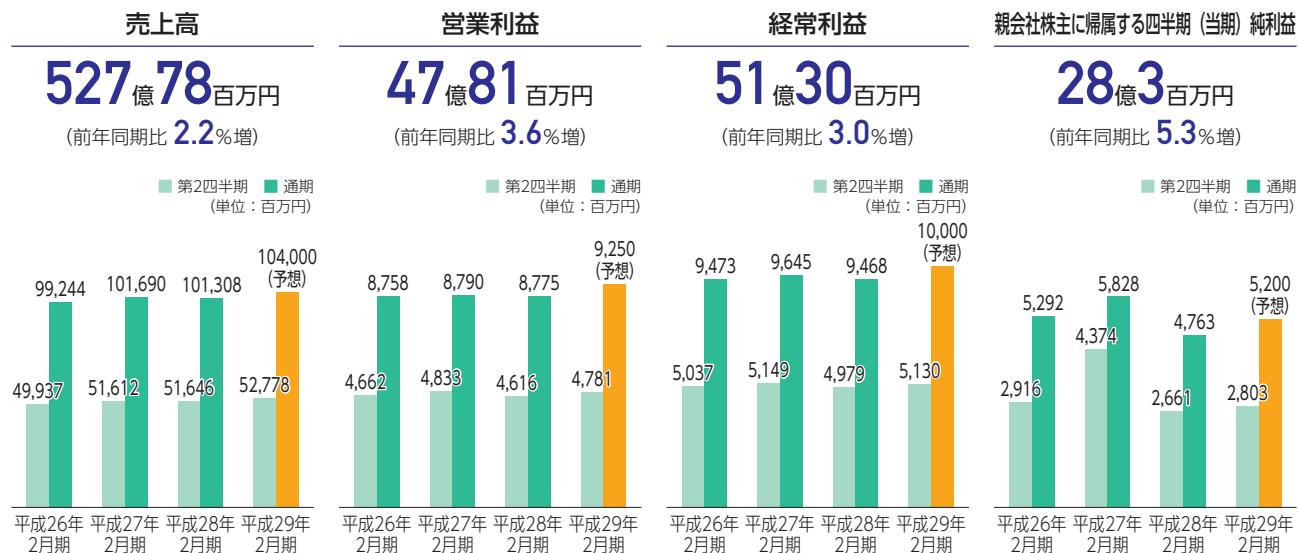
代表取締役社長 坂本 雅俊

Financial Highlight 決算ハイライト

≡ 決算のポイント

当第2四半期連結累計期間（平成28年2月21日から平成28年8月20日まで）におけるわが国経済は、企業収益及び雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな景気回復の動きが見られる一方で、個人消費の回復は足踏み状態が続いております。また、中国をはじめとする新興国の景気減速、英国のEU離脱問題等による欧州不安再燃等の懸念もあり、依然として景気の先行きは不透明な状況にあります。

このような環境下、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は527億78百万円（前年同期比2.2%増）、営業利益は47億81百万円（前年同期比3.6%増）、経常利益は51億30百万円（前年同期比3.0%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益については、28億3百万円（前年同期比5.3%増）となりました。



≡ 通期の見通し

平成29年2月期通期の連結業績見通しにつきましては、売上高1,040億円、営業利益92億50百万円、経常利益100億円、親会社株主に帰属する当期純利益52億円を見込んでおります。

売上高	1,040億00百万円 (前期比 2.7%増)
営業利益	92億50百万円 (前期比 5.4%増)
経常利益	100億00百万円 (前期比 5.6%増)
親会社株主に帰属する当期純利益	52億00百万円 (前期比 9.2%増)

Business Overview

営業の概況

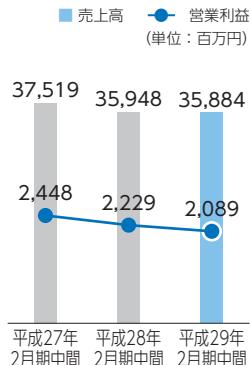
小売事業 (売上高構成比: 68%)



ホームセンター部門の売上高は330億9百万円（前年同期比0.5%増）となりました。当第2四半期（5月21日から8月20日）は長引く梅雨の影響はあったものの、猛暑の到来により、既存店売上高が前年同期並みの0.1%減（当第2四半期累計期間においても0.1%減）となり、6月にオープンしたホームセンタームサシ上田店が寄与したことによるものです。

その他小売部門の売上高は3月にオープンしたアークオアシス堺鉄砲町店が寄与したものの、前年度12月にアークオアシスデザイン上越店、長岡店及び1月にミートプロ三条店を閉店したことにより、28億75百万円（前年同期比6.9%減）となりました。

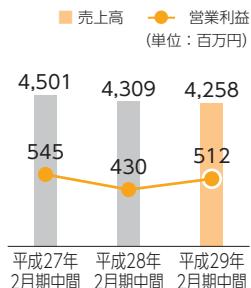
その結果、小売事業の売上高は358億84百万円（前年同期比0.2%減）、営業利益は新店のオープンにかかる経費の発生等により、20億89百万円（前年同期比6.3%減）となりました。



卸売事業 (売上高構成比: 8%)



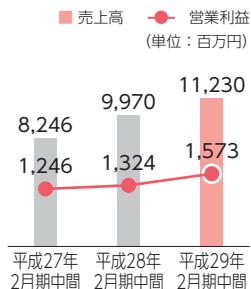
卸売事業の売上高は42億58百万円（前年同期比1.2%減）、営業利益は5億12百万円（前年同期比19.0%増）となりました。



外食事業 (売上高構成比: 21%)



外食事業は、主力のとんかつ専門店「かつや」のFCを含む店舗数が純増15店舗の355店舗と積極的な事業展開により、売上高は112億30百万円（前年同期比12.6%増）、営業利益は15億73百万円（前年同期比18.8%増）となりました。



不動産事業 (売上高構成比: 3%)

不動産事業の売上高は14億4百万円（前年同期比0.9%減）、営業利益は5億93百万円（前年同期比4.4%減）となりました。

Growth Strategy

アークランドグループ成長戦略

アークランドグループは、取り巻く環境のめまぐるしい変化に対応し、よりお客様に満足していただけるサービスを提供することが、グループの成長に繋がると考えております。

アークランドグループ成長の柱として、

1 国内収益基盤の確立 2 海外戦略・ネットワーク構築 3 M&A戦略 4 社員教育

の4項目を掲げ、売上高1,500億円、経常利益率10%の早期達成、また、10年後には売上高5千億円以上の企業を目指して取り組み、企業価値を向上してまいります。

1 国内収益基盤の確立

▶ホームセンター事業の差別化

「ペット」、「業者向けプロショップ」の専門化の深耕

▶ホームセンター出店エリアの拡大

人口密集地帯を視野に入れた開発



● ホームセンタームサシ



▶かつやの更なる積極的出店

地域別支社の設立
権限委譲、決裁迅速化による出店
・FC展開の加速



▶その他事業

業態・業種別分社化を促進、独立自立型経営による積極的成長を促進



2 海外戦略・ネットワーク構築

▶外食事業は、圧倒的商品価値の提供によるアジアを中心とした「とんかつ市場」の開拓、唐揚げ（チキン）業態を中心に「かつや」以外の業態による積極的成長を促進

▶ホームセンター事業も海外に視野を広げ、HC・プロショップの多店舗展開を図る⇒第一歩として、台湾に合併会社を設立



● 現状の海外進出域

3 M&A戦略

▶「住」、飲食を中心とする「食」関連の積極的且つ主体的なM&Aを行い業容を拡大

4 社員教育

▶成長を牽引する一騎当千の社員育成

企業価値向上

New Store Introduction

新店紹介

ホームセンタームサシ上田店

大河ドラマで沸く長野県上田市に6月29日にオープンしました。限られた敷地面積でも専門店に見劣りしない品揃えを追求し、家庭用品、インテリア、ペットに特に注力しています。工具や工作場所がないお客様からはDIYコーナーが、プロのお客様からは資材館の早朝営業が、それぞれたいへんご好評いただいております。



ホームセンタームサシ^{やんめい}楊梅店

ホームセンタームサシの記念すべき海外進出第一号店として、9月20日、台湾桃園市楊梅区にオープンしました。海外戦略・ネットワーク構築は、成長戦略における重点課題と位置付けており、今後も海外進出を加速させてまいります。

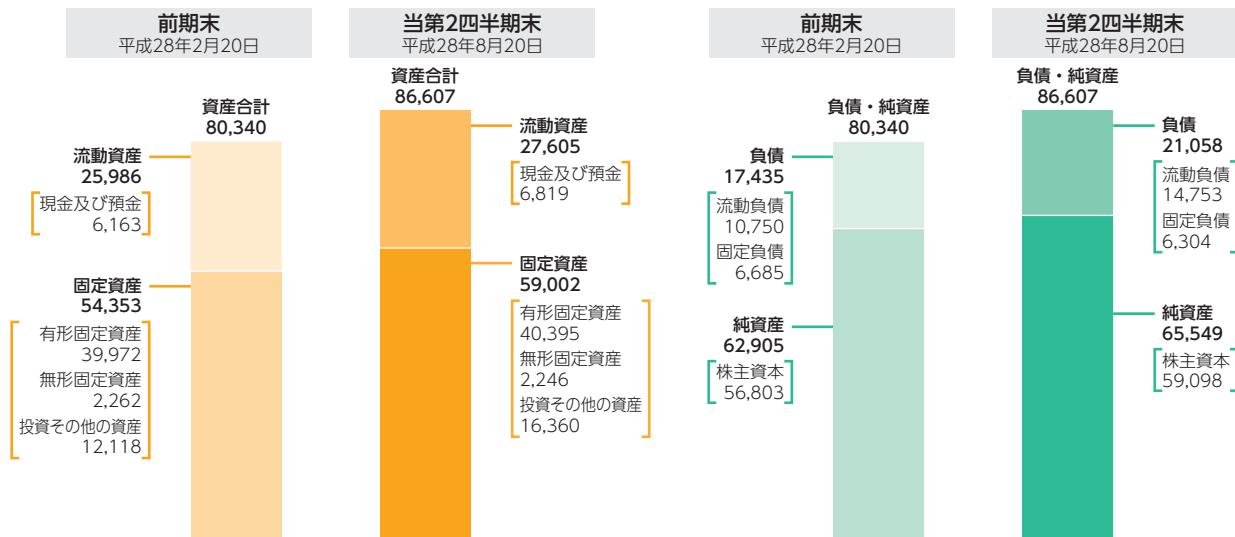


Financial Statements 連結財務諸表

連結貸借対照表の概要

(単位：百万円)

(単位：百万円)

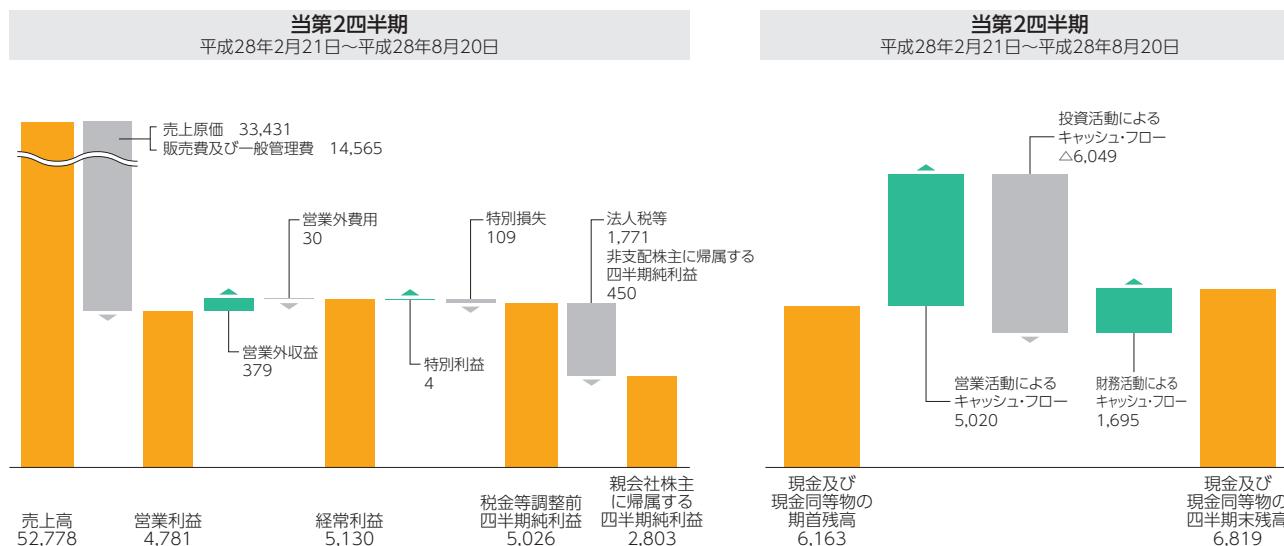


連結損益計算書の概要

(単位：百万円)

連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位：百万円)



Corporate Data

会社の概要・株式の状況

会社の概要 (平成28年8月20日現在)

商号	アークランドサカモト株式会社 (ARCLAND SAKAMOTO CO.,LTD.)
本社所在地	新潟県三条市上須頃445番地
設立	昭和45年7月1日
資本金	64億6,299万円
従業員数	1,137名 ほかに準社員、嘱託社員及びパートタイマーの 当第2四半期の月当たり平均人員1,663名(1日 8時間換算)
事業内容	「ホームセンタームサシ」の経営 DIY関連商品の卸売

株式の状況 (平成28年8月20日現在)

発行可能株式総数	100,000,000株
発行済株式の総数	41,381,686株
株主数	2,381名

大株主(上位10名) (平成28年8月20日現在)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
有限会社武蔵	4,000,100	9.86
アークランドサカモト取引先持株会	2,113,848	5.21
坂本勝司	1,798,354	4.43
坂本洋司	1,577,754	3.89
ザ チェース マンハッタン バンク 385036	1,452,000	3.58
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,444,900	3.56
坂本晴彦	1,358,524	3.34
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー	1,330,242	3.27
アークランドサカモト従業員持株会	1,204,448	2.96
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	905,100	2.23

(注) 持株比率は、自己株式(823,900株)を控除して計算しております。

所有者別分布状況 (平成28年8月20日現在)



株主メモ

事業年度	毎年2月21日から翌年2月20日まで
定時株主総会	毎年5月20日までに開催
基準日	定時株主総会 毎年2月20日 期末配当金 毎年2月20日 中間配当金 毎年8月20日 その他必要のあるときには、あらかじめ公告いたします。

株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
みずほ信託銀行株式会社

	証券会社等に口座をお持ちの場合	証券会社等に口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先		〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株主配当金 受取り方法の変更等)	お取引の証券会社等になります。	みずほ証券株式会社 本店、全国各支店及び営業所 プラネットアース(株式会社みずほ 銀行内の店舗)でもお取扱いいたしま す。 ※カスタマープラザではお取扱できま せんのでご了承ください。 みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 ※トラストラウンジではお取扱できま せんのでご了承ください。
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行株式会社及び株式会社みずほ銀行 本店及び全国各支店 (みずほ証券株式会社では取次のみとなります)	
ご注意	支払明細発行については、右の「特 別口座の場合」の郵便物送付先・電 話お問い合わせ先・各種手続お取扱 店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買 取・買増以外の株式売買はできませ ん。証券会社等に口座を開設し、株 式の振替手続を行っていただく必要 があります。

公告方法 電子公告により行います。
<http://www.arcland.co.jp/>
ただし、電子公告によることのできない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に掲載して行います。

